

授業科目 基本工作実習 II

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	義肢
坂井 一浩、須田 裕紀、藤枝 温子 他		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	4	時間数	120
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎			◎	◎	
【一般目標：G10】					
前期科目「基本工作実習 I」に引き続き、義肢装具士に必要な義肢装具・福祉用具の製作・適合技術の基礎を身につけるために、ものづくりにおける態度、材料と加工技術の基礎知識および基本技術を身につける。					
【行動目標：SB0】					
1. 義肢装具・福祉用具、専門職の役割、一般的な臨床工程について説明できる。 2. ものづくりに従事する者に求められる態度を実践できる。 3. 材料の名称と用途、特性、加工法について説明できる。 4. 工具・機械・設備の名称と用途、取扱い上の注意点について説明できる。 5. 工具・機械・設備を安全かつ効率的に扱うことができる。 6. 上記4項目を統合した基礎的技能を有している					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-7	グループ 1：金属・皮革・木材				講義および実習 講義および実習 講義および実習 講義および実習 講義および実習 講義および実習
1-7	グループ 2：石膏・熱可塑性プラスチック				
1-7	グループ 3：クッション材・接着剤・繊維材料・FRP				
8-15	グループ 1：クッション材・接着剤・繊維材料・FRP				
8-15	グループ 2：金属・皮革・木材				
8-15	グループ 3：石膏・熱可塑性プラスチック				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		H23 年度基本工作実習テキスト 東江・大塚・坂井・須田・谷川・藤枝			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
以下の三項目で総合評価する： 1. 知識習得レベル（筆記試験） 2. 技術習得レベル（実技試験） 3. 学習態度（出席状況、レポート等）					